

札幌市における市民のまちづくり活動促進に関するアンケート調査結果

(1) 調査概要

①調査目的

第3期札幌市まちづくり活動促進基本計画の検討を進めるにあたり、活動場所、必要な情報、他団体等の連携に係る状況や意向を把握し、必要な取組などを検討する基礎資料にすることを目的に実施

②調査対象

札幌市内にのみ事務所をおく特定非営利活動法人、札幌市市民活動サポートセンター利用登録団体、さぽーとほっと基金登録団体に登録している2,000団体

③調査期間

平成30年6月20日(火)～7月4日(木)

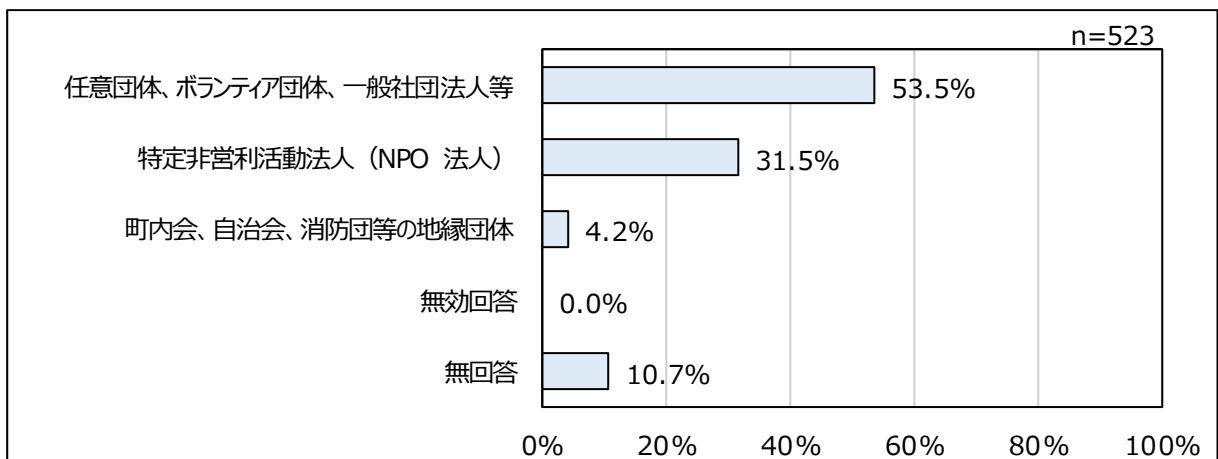
④回収結果

523票(回収率25.7%)

(2) 調査結果

①団体について

団体の属性は、「任意団体、ボランティア団体、一般社団法人等」が約5割で最も多く、次いで「特定非営利活動法人」「町内会、自治会、消防団体等の地縁団体」となっている。



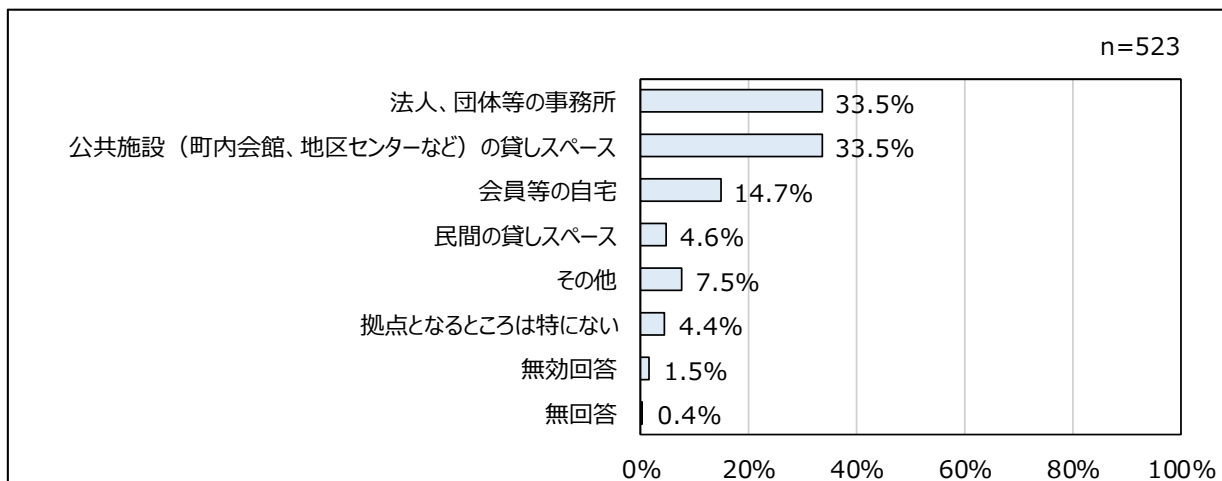
【参考：平成28年調査結果】

「任意団体、ボランティア団体、一般社団法人等(49.1%)」が最も高く、「特定非営利活動法人(42.3%)」、「町内会、自治会、消防団体等の地縁団体(4.7%)」

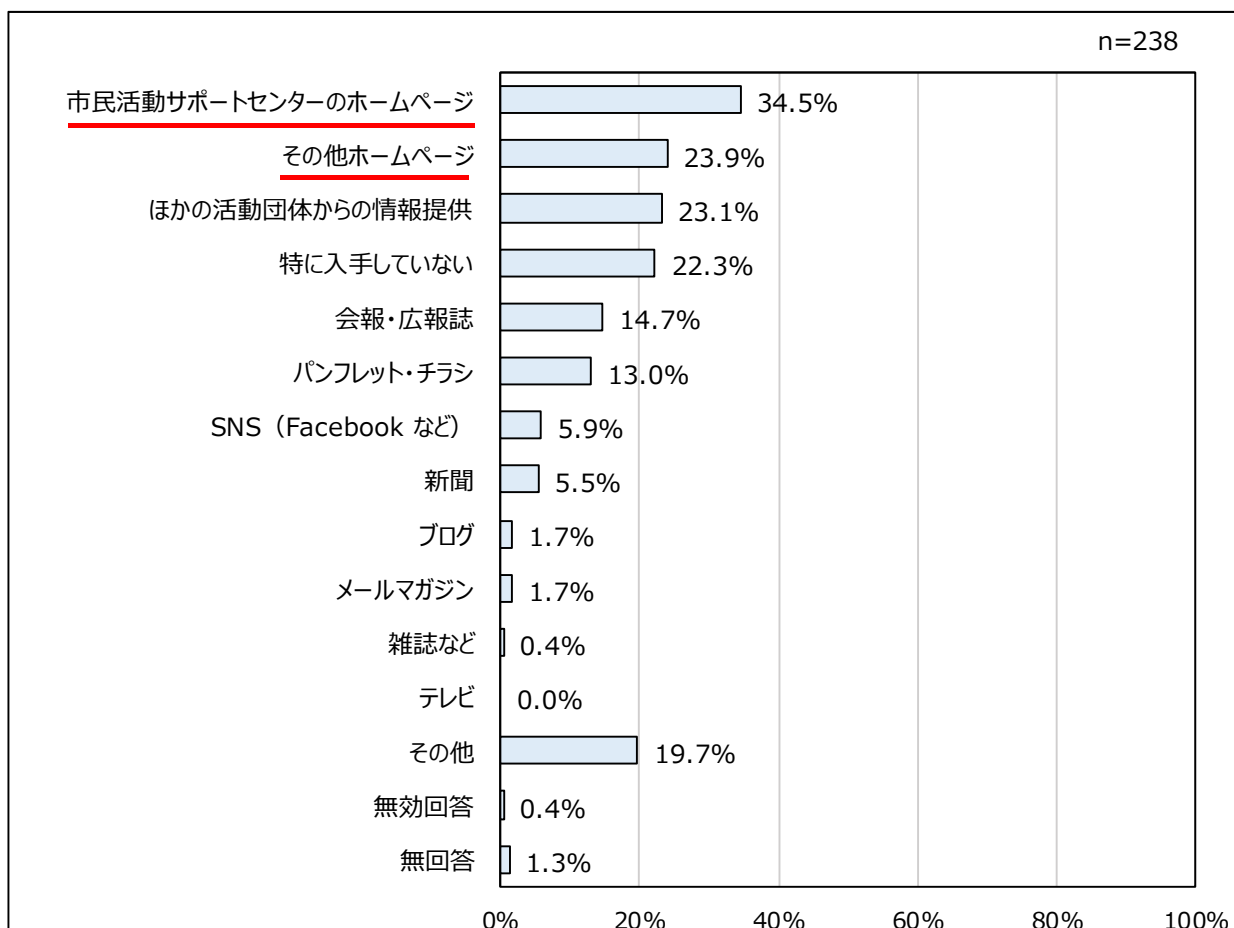
②主な活動場所について

- 団体の主な活動場所は、自前の場所（自宅や事務所の合計）で活動する団体が約5割、貸しスペースなど（公共施設、民間、その他の合計）で活動する団体が約4割
- 貸しスペースなど（公共施設、民間、その他）の活動場所に関する主な情報の入手先は、「市民活動サポートセンターなどのホームページ」が多い傾向

問1. 主な活動拠点はどこですか【単数回答】



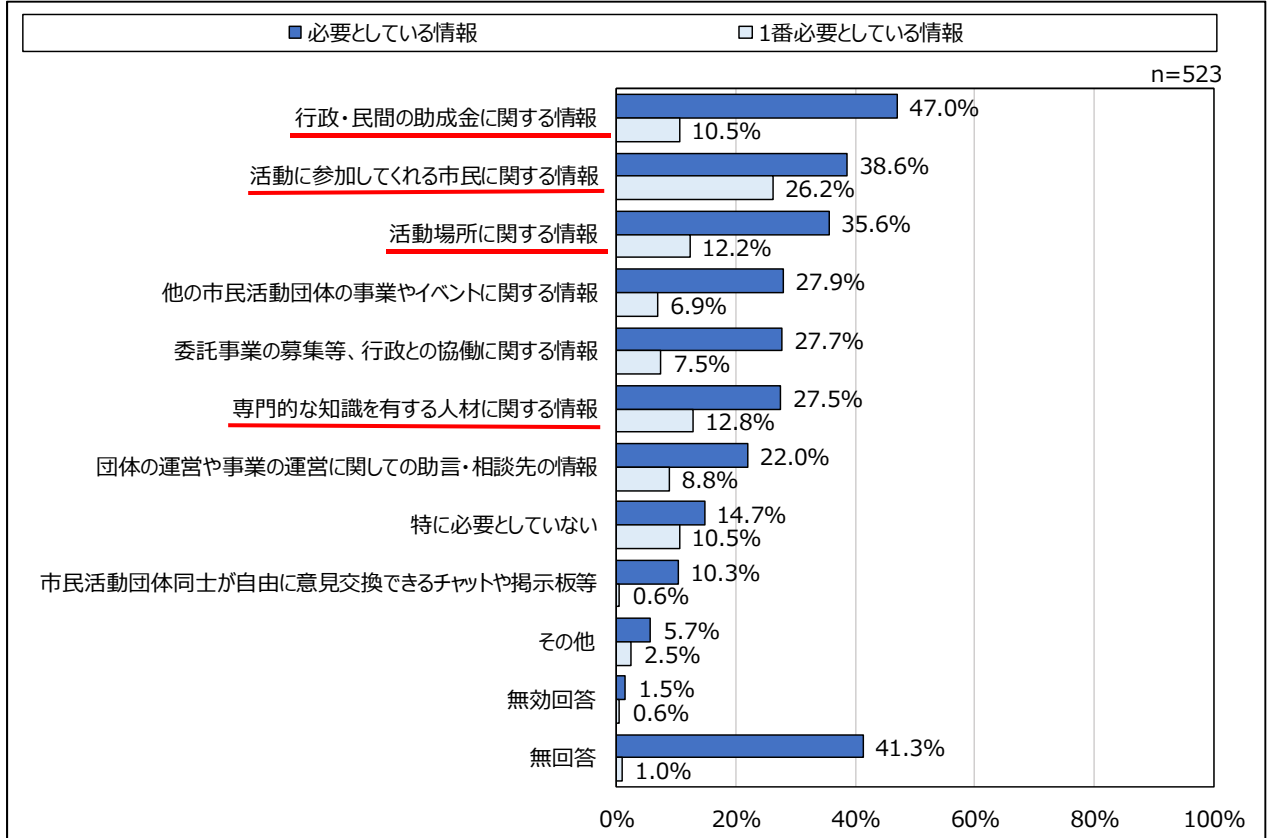
問2. 問1で「公共施設、民間の貸しスペース」「その他」のいずれかを選択した方
「公共施設、民間の貸しスペース」「その他」の活動拠点に関する情報を主にどのような形で入手していますか【複数回答（3つまで）】



③情報について

- ・団体が必要とする情報は、「人材」、「資金」、「場所」に関するものが多い傾向
- ・必要とする情報の主な入手先は、「市民活動サポートセンターなどのホームページ」、「他団体からの情報提供」が多い傾向

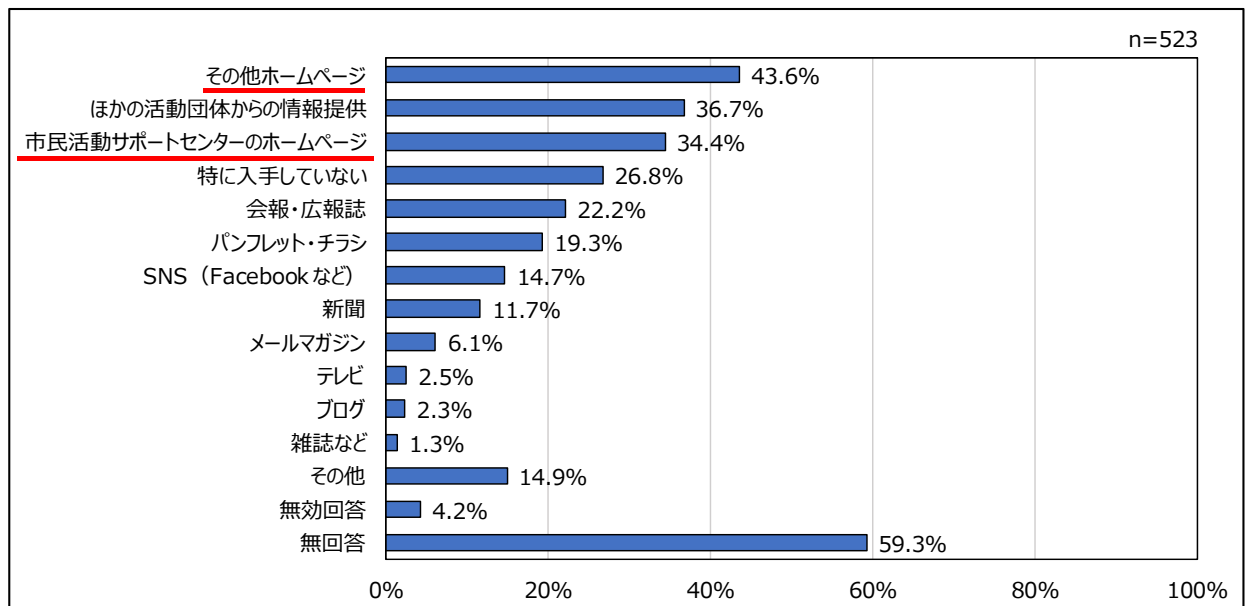
問3. どのような情報を必要としていますか【上位3つを選択】



【参考：平成28年調査結果】

「活動に参加してくれる市民に関する情報（39.5%）」が最も多く、次いで「行政・民間の助成金に関する情報（31.8%）」、「専門的な知識を有する人材に関する情報（27.2%）」

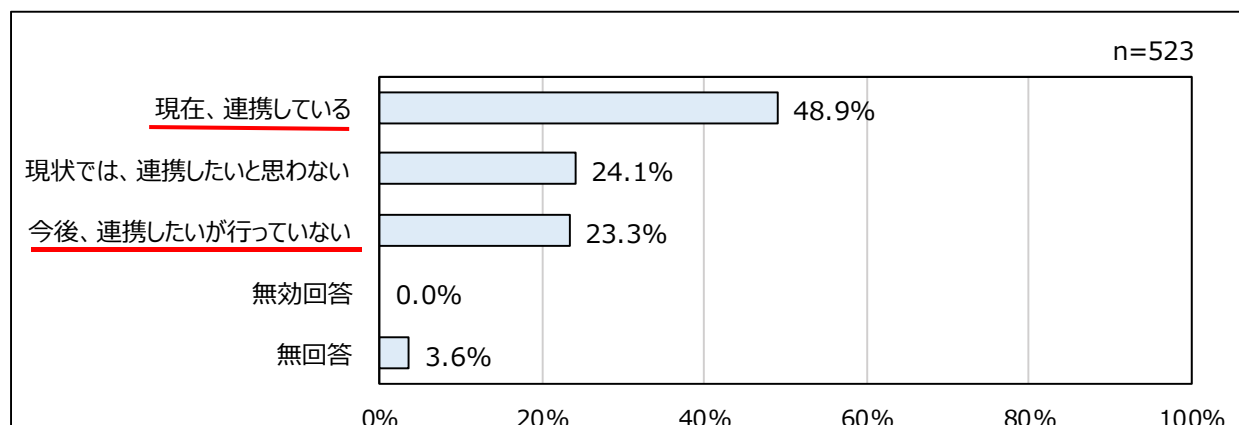
問4. 問3のような情報を主にどのように入手していますか【単数回答】



④連携について

- 他の団体等と連携している（又は連携意向がある）団体は約7割
- 他の団体等と連携している（連携したいと考えている）理由は、「ネットワークの構築」「効果的な課題解決」「ノウハウの取得」「活動の理解促進、広報啓発」が多い傾向
- 主に連携している（今後、連携したい）団体は、「他の市民活動団体」「行政」「学校やPTA、児童会館など」が多い傾向
- 他団体等と連携する意向が無い理由は、「連携の必要性を感じないため」が多い傾向

問5. 活動において、他の団体等と連携している、または連携したいと思いますか【単数回答】



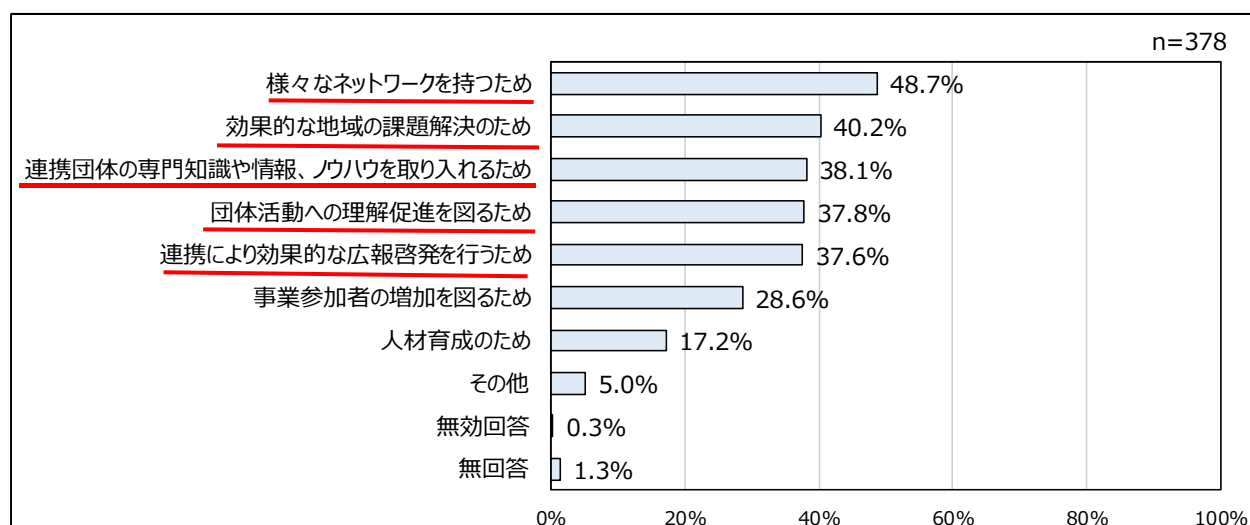
【参考：平成28年調査結果】

「連携している（62.8%）」が最も高く、「連携したいが行っていない（23.9%）」、「連携したいと思わない（10.5%）」

問6. 問5で「現在、連携している」「連携したいが行っていない」を選択した方

特にどのような理由から、他の団体等と連携して（連携したいと考えて）いますか

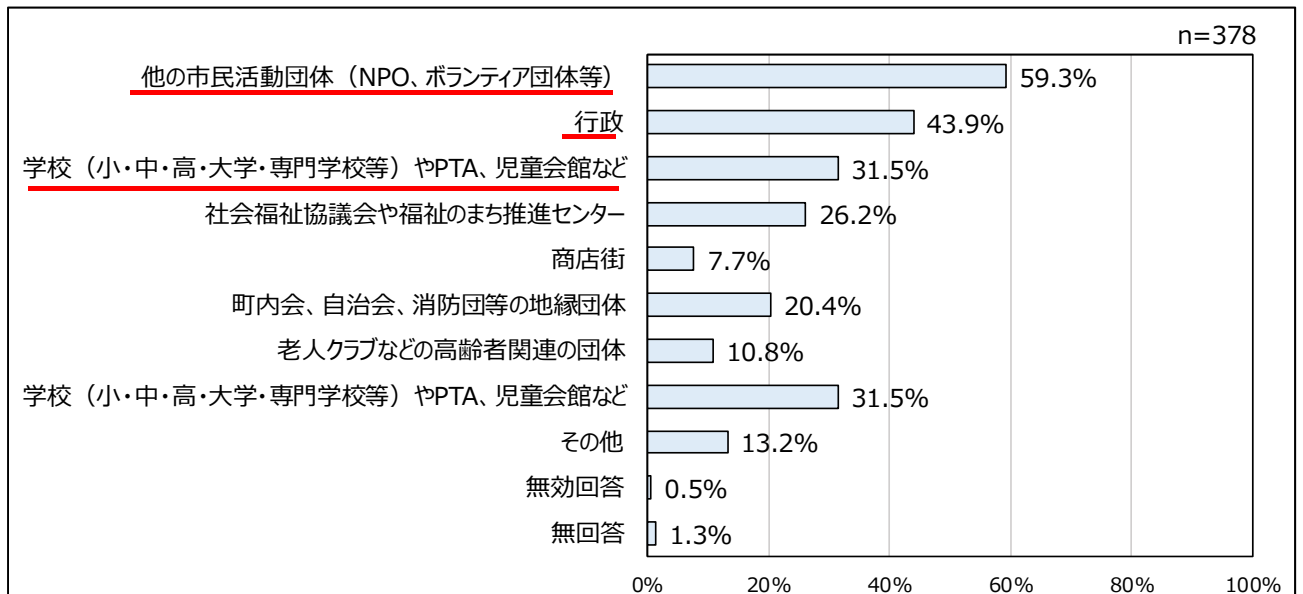
【複数回答（3つまで）】



問7. 問5で「現在、連携している」「連携したいが行っていない」を選択した方

主に連携している（今後、連携したい）のはどのような団体等ですか

【複数回答（3つまで）】



【参考：平成 28 年調査結果】

連携している団体は、「他の市民活動団体（67.3%）」が最も高く、次いで「行政（43.8%）」、「学校やPTA、児童会館（29.0%）」

連携したい団体は、「他の市民活動団体（53.3%）」が最も高く、次いで「学校やPTA、児童会館（47.3%）」、行政（35.3%）」

問8. 問5で「現状では、連携したいと思わない」を選択した方徒歩

現状では連携したいと思わない理由を教えてください

【複数回答（あてはまるものすべて）】

